

「無所属の会」板橋区議会議員

孫6人



しいなひろみ 楽しいな通信

ご報告枚数
481,900枚
前号までにお届けした
枚数です

皆さまこんにちは、板橋区議会議員のしいなひろみです。今号では、令和3年第4回定例会(11月24日)の一般質問の質疑の概要をご報告させていただきます。一般質問は、地域の皆さまからお聴きしたお困りごとを改善させるために、行政側の現状や見通しを確認する重要な機会です。区民の声を行政に届ける役割を、今後も継続してまいります。引き続きのご指導を宜しくお願い申し上げます。

令和3年 第4回定例会一般質問概要

板橋区民が「安心して暮らせる」5項目について質疑

地域の子もたちの安全と障がい者や高齢者の方々の暮らしを守るための政策や、介護人材不足の対策強化等について、区長の考えを聞きました。



1 子ども食堂の増設の後押しを

しいな質問要旨

- 調理室のある公共施設を活用し、子ども食堂運営団体に定期的な貸出しをしてください。
- 全庁を挙げて子どもの貧困や孤食予防にさらなる取組をお願いいたします。

区長答弁要旨

新生活様式となった現在、会食式にするには、アクリル板や広いスペースでの環境が必要となり、さらに場所の確保も厳しくなっています。現在の制度では、公共施設といっても不特定多数の利用ができないところや、担当所管も異なっていたりという状況です。

ご提案の公共施設に係る優先貸付けにつきましては、子どもの居場所連絡会などを通じまして、事業者のニーズや課題を把握するとともに、公共施設や空き店舗など、区内資源の有効活用の観点からも研究を行っていきたいと考えています。

2 交通安全対策について

しいな質問要旨

(1)危険な通学路へ信号設置を求む

- 私の地元である徳丸3-29番地と30番地、徳丸4-20番地と29番地が交差する交差点は大変危険で信号機設置が必要です。本区においても子どもたちや地域住民を守るために、都や国へ働きかけを望みます。朝夕の登下校時は、学童擁護の方も立ち、交差点横断の誘導、本年になりゾーン30やレッドゾーンと対策は行っておりますが、信号機設置も同時に必要です。



教育庁答弁要旨

教育委員会では、令和3年度予算において学童擁護員増員の措置を図り、今年度から本件箇所配置したところであります。本件箇所は、現在におきましても信号機設置に関する必要条件を満たしていないと聞いております。引き続き警察や道路管理者と連携し、通学路の安全を確保してまいります。

しいな質問要旨

(2)東武練馬駅の交通規制について

- 東武練馬駅前、車両通行止めは年度内に間に合うのでしょうか。5月18日に近隣商店街や町会の掲示板に、午後4時から8時までの車両通行止め事前周知が出されました。これは、地元住民にとって大きな一歩となりましたが、既に半年経過しました。この問題は都議会でも取り上げられております。



区長答弁要旨

東武練馬駅北口の交通規制につきましては、規制開始の混乱を防止するため、本年度末までに実施との期限を示し、チラシの配布やホームページで事前周知を行ったものであります。予定に大きな変更はなく、現在、実施の主体となる警視庁の手続について、区界である関係から、練馬区に補足手続を依頼し、実行中の状況であります。

3 年をとっても障がいがあっても安心して暮らせるために

しいな質問要旨

(1)新型コロナ3回目のワクチン接種の移動支援について

- 新型コロナ3回目のワクチン接種の移動補助として介護タクシーなどの補助を求めます。港区・江東区・品川区・目黒区・世田谷区・北区・練馬区など、移動時の支援については、接種会場までのタクシー移動にかかる交通費負担などを区で補助しているところもあります。通院等乗降サービスでは、ご家族やケアマネの同乗もできず、車椅子利用者の場合は、車椅子を押す介助者はどのように支援ができるのでしょうか。



区長答弁要旨

3回目の接種でも、通所介護における接種会場を経由した送迎や福祉タクシー券の利用など、既存の制度を活用いただきたいと考えています。また、併せまして、他自治体における取組状況の把握について努めていきたいと考えております。

裏面に続きます▶